

# 子ども読書活動推進事業

豊かな心の育成

思考力・判断力・表現力の育成

感性・想像力

情報活用能力

読書活動の推進

学校図書館の充実

学校図書館活用教育の推進

## I. 気運の醸成

- 意識の高揚と学校図書館を活用した学習の充実
  - ・教職員対象の研修会の実施
- 家（うち）読の推奨
  - ・島根県の推薦図書の紹介
  - ・教育レシピ（読書部分）の普及・啓発
- 読書フェスティバルの開催
  - ・学校、公立図書館の取組を発信

※学校図書館活用推進事業 500千円。  
地域ごとに10校の推進校。情報発信。  
単年度。

### ホームページの開設・運営

県立図書館ホームページ内に「子ども読書県しまね」のホームページを開設し、図書館や読書に係る情報発信

### 学校図書館活用コンクール

（子ども読書活動推進奨励賞）

H22 1,031千円

優秀実践校6校を表彰。副賞10万円（図書券）。リーフレット、HPで紹介。3年間。

## II. 人的支援の充実

### 学校図書館司書等配置事業

H22 140,963千円

全小中学校に学校司書等を配置するよう財政支援。20万円、100万円、200万円の3種類。  
年間。市1/2町村2/3補助

### 司書教諭の養成事業

H22 4,803千円

受講者旅費の負担。講習経費の補助。司書教諭の全校配置・発令。5年間。

- 司書教諭研修の実施

- 学校図書館担当職員等研修の実施  
H22:1,000千円

### 学校図書館パワーアップ事業

H22 7,500千円

学校図書館への支援の充実  
書架や図書の修繕費、アドバイザー経費、整備作業経費、管理運営経費などを学校に委託。50万円×15校（年）。3年間。

## III. 物的環境の整備

- 学校図書館の蔵書の充実
  - ・市町村への働きかけの強化
  - ・図書標準達成5カ年計画の作成を求める。

- 学校図書館活用教育  
図書整備事業  
(H22:60,000千円)

調べ学習用図書を市町村公立図書館に寄託することにより、学校図書館活用教育を支援

## 「島根県子ども読書活動推進計画」(H21～25年度)

- ◇ 「子ども読書県しまね」を支える、環境の充実と人材育成
- ◇ 「子ども読書県しまね」を支える、連携・連動した読書活動の推進
- ◇ 「子ども読書県しまね」を支える、読書活動に関する理解と関心の普及

## 子ども読書活動推進事業 学校司書等配置に関する学校アンケート (H21)

## ○ 学校司書等の配置状況及び配置の効果

市町村名			松江	出雲	浜田	益田	隠岐	市町村計	
学校数の合計			74	101	97	49	26	347	
学校司書が配置された効果について	(1) 利用者数の変化	①増えた	66	84	81	37	18	286	84.6%
		②減った	0	0	0	0	0	0	0.0%
		③変わらない	8	17	15	7	4	51	15.1%
	(2) 貸出冊数の変化	①増えた	64	76	80	35	15	270	79.9%
		②減った	0	1	1	0	0	2	0.6%
		③変わらない	10	24	15	9	7	65	19.2%
	(3) 整備の状況	①進んだ	73	97	97	44	22	333	98.5%
		②進んでいない	1	4	0	0	0	5	1.5%

## (1) 学校図書館利用者数の変化 ※多かった回答

①人がいる図書館になったこと、開館時間が増えることにより、図書館を利用する子どもたちが増えた。

②図書館が授業で使われるようになった。

- ・以前は使用するときだけ明かりのつく暗い部屋だったが、人がいることでいつも明るく温かい図書館に変わった。
- ・授業中の活用は勿論、休憩時間、朝読書の時間などに本を何冊も読む児童が増え、読む本の質も向上した。
- ・学校図書館がくつろげる心地よい場となり、足を運ぶ児童が増えた。司書に会いに行くという感覚もある。

## (2) 図書貸し出し数の変化 ※多かった回答

①人がいるようになったこと、借りる機会がふえたことにより貸出数が大幅に増えた。

②司書の働きかけにより貸出数が増えた。

- ・昼休みのみ開館していたが、業間も開館することができたため、貸出冊数が増加した。
- ・本を探してもらったり、紹介をしてもらうことで、貸し出し冊数が増加した。特に低学年での貸し出し数が増加。

## (3) 学校図書館の整備の状況 ※多かった回答

①NDC (図書の日本十進分類) を意識した配架になり、本が探しやすい図書館になった。

②レイアウトを変更したり、展示物や掲示物が増えたことで、使いやすく魅力ある図書館になった。

- ・NDCに従い、生徒に利用しやすい配架にするとともに、ソファや畳、展示コーナーの設置、書架の移動をした。
- ・図書室の掲示を新しく変えてもらったり、破れた本の修理も熱心にしてもらい明るい図書室になった。
- ・季節感のある壁面飾りやおすすめの本を定期的に変えたりして、明るく親しみやすい環境作りがすすんだ。

## (4) その他の変化や効果

- ・学校司書のサポートや他館からの図書貸し出しが受けられるので、図書館を利用しようとする教員が増えた。
- ・授業の調べ学習は、担任一人で行っていたが、司書が本選びや探し方のサポートをすることで調べやすくなった。
- ・夏休みの集中職員作業日などを通して図書館への理解が一步進んだ。また、校内読書推進委員会も設置した。

## ○ 学校司書等の配置についての課題

①教職員との打ち合わせ等の時間が足りない。(同様45校 13%)

②学校司書等と教職員との連携のとり方が難しい。(同様96校 28%)

- ・教職員とのコミュニケーションを図りにくく、図書館活用や読書推進のための理解を十分に得ることができない。
- ・勤務時間が限られているため、図書担当教員や学級担任との情報交換や授業の相談等の時間をとることが難しい。
- ・学校司書に対してどのような仕事を頼み、図書担当や他の教職員との連携をどのようにしていくことがよいか。

## 学校司書等の配置状況 H22年度は計画

管内	市町村	H20	H21年度				H22年度					備考	
			ボラ	A	B	計	ボラ	A	B	計	学校数		
松江	松江市	21	0	42	6	48	0	37	10	47	47		
	安来市	9	5	17	0	22	0	22	0	22	22	司書Aのうち、5人は事業ベースではボランティア。4時/日 60万円<	
	東出雲町	4	0	0	4	4	0	0	4	4	4		
出雲	出雲市	49	49	0	0	49	49	0	0	49	49		
	雲南市	0	26	1	0	27	26	1	0	27	27		
	奥出雲町	0	9	4	0	13	7	6	0	13	13		
	飯南町	0	3	3	0	6	3	3	0	6	6		
	斐川町	4	0	0	6	6	0	0	6	6	6		
浜田	浜田市	0	17	17	0	34	16	17	0	33	33		
	大田市	1	19	10	0	29	15	13	1	29	29		
	江津市	0	5	8	1	14	5	8	1	14	14		
	川本町	4	2	2	0	4	2	2	0	4	4		
	美郷町	0	2	2	0	4	0	4	0	4	4		
	邑南町	0	2	10	0	12	0	12	0	12	12	司書Aのうち、2人は事業ベースではボランティア。4時/日 60万円<	
益田	益田市	1	26	4	0	30	14	16	0	30	30		
	津和野町	0	8	1	0	9	9	1	0	10	10		
	吉賀町	0	6	0	0	6	9	0	0	9	9		
隠岐	海士町	3	1	2	0	3	1	2	0	3	3		
	西ノ島町	0	2	1	0	3	3	1	0	4	4		
	知夫村	0	1	0	0	1	1	0	0	1	1	小中併設	
	隠岐の島町	0	13	0	1	14	10	2	1	13	11	司書A2人は国費、2人で4校を掛け持ち	
合計	配置学校数	96	196	124	18	338	170	147	23	340	338		
	全学校数	352		142				170					
	%	27%		98%				100%					

※平成20年度については、学校司書とボランティアの合計数

PISA (OECD生徒の学習到達度調査)  
2000年調査結果概要

## インフルエンザに関する問題

## ACOL社インフルエンザ予防接種のお知らせ (自由接種)

ご存知のように、冬にはインフルエンザがまたたく間に広がって、それにかかった人が毎週間にもわたって体調を崩すことがあります。

ウイルスに負けない最善の方法は、健康で抵抗力のある身体を維持することです。侵入してくるウイルスを免疫システムで防ぐには、毎日運動することや、野菜と果物をたくさんとることが非常に大切です。



気づかないうちにウイルスが社内に広がるのを防ぐ第二の方法として、ACOL社は社員のために、インフルエンザの集団予防接種を計画しました。そこで、11月17～23日の週に勤務時間内の半日をあて、社内で看護婦が予防接種を実施することにしました。社員はだれでも、この予防接種を無料で受けられます。

接種は自由です。予防接種を希望する社員は、同意書(アレルギー体質でないこと、多少の副作用が出る可能性を了解していることを記したもの)に押印しなければなりません。

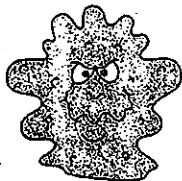
医学的には、予防接種によってインフルエンザにかからなくなるとされています。ただし、だるさや発熱のほか、筋が痛くなるなどの副作用が生じることがあります。

## 予防接種を受けた方がいい人

ウイルスへの予防をしたい人ならだれでも。

この予防接種は、とくに65歳以上の人にお勧めします。また、とくに心臓、肺、気管支、糖尿病などの脆弱性の慢性病を抱える人には、年齢に関係なく全員にお勧めします。

職場では、だれもがインフルエンザにかかる可能性があります。



## 予防接種を受けてはいけない人

タマゴに対してアレルギーのある人、急性の熱病にかかっている人、妊婦。

現在薬を飲んでいる人や、過去にインフルエンザの予防接種でアレルギー反応が認められた人は、かかりつけの医師に相談してください。

11月17～23日の週に予防接種を希望する社員は、11月7日(金)までに人事部の町田まで連絡してください。日時は、看護婦の手記、希望者数、社員の都合を考慮して決めます。この冬にぞなえて予防接種を希望していても、決められた日時が都合がつかない場合は、町田まで連絡してください。不都合な人が多い場合は、別の日時を実施する場合があります。

詳しくは、町田(内線5577)までお問合せください。

健康第一

## インフルエンザに関する問2

この通知の内容(何を述べているか)について考えてみましょう。  
そのスタイル(内容を伝える方法)について考えてみましょう。  
町田さんは、この通知を親しみをこめて誘いかけるスタイルにしたいと考えました。  
うまくできていると思いますか。  
通知のレイアウト、文体、イラストなどについて詳しく述べながら、そう考えた理由を説明してください。

問2の出題の意図は以下のとおりである。

プロセス: 熟考と評価

タイプ: 議論・説得

状況・目的: 職業

問2の採点基準は下記のとおりであり、結果は「問2の結果」に示した。

## インフルエンザに関する問2の結果

(単位: %)

国名	反 応 率				正 答 率		
	完全正答	部分正答	誤答	無答	全体	女子	男子
オーストラリア	54.4	9.7	23.2	12.7	59.3	68.1	51.8
カナダ	48.3	14.7	24.2	12.9	55.6	63.8	47.5
フィンランド	39.1	16.3	31.8	13.8	46.8	59.8	33.8
フランス	30.6	26.2	13.4	29.8	43.7	52.1	35.2
ドイツ	47.1	9.8	20.3	22.8	52.0	58.7	45.1
アイルランド	53.1	12.9	23.5	10.6	59.5	70.0	49.1
イタリア	35.5	7.8	28.9	27.7	39.4	50.6	28.4
韓国	31.2	20.7	24.9	23.2	41.6	46.0	39.0
ニュージーランド	46.6	10.6	29.9	13.1	51.7	63.7	41.3
イギリス	65.7	7.3	15.4	11.6	69.4	77.0	60.8
アメリカ	31.8	13.9	41.0	13.4	38.8	45.2	32.5
OECD平均	38.0	13.0	26.0	23.0	44.9	52.8	37.2

注) 正答率は、完全正答した生徒の割合に部分正答の生徒の割合を0.5倍して加えたものである。

問2は、実用的な文章の文体などに正確に言及しながら、明確な根拠に基づいて自分の意見を論じることが求められている。

OECD加盟国の平均正答率が45%であるのに対し、我が国の平均正答率は44%である。12か国の中で、わが国の平均正答率より低いのは、フランス、イタリア、韓国、アメリカのみである。

## (参考)公立小・中学校学校図書館図書関係予算措置状況

都道府県	予算措置率(%)		増減(%)
	平成20年度(A)	平成21年度(B)	(B)-(A)
北海道	41.3	48.9	7.6
青森	42.3	41.9	▲ 0.4
岩手	54.5	64.0	9.5
宮城	51.2	56.7	5.5
秋田	39.7	53.1	13.4
山形	50.9	55.5	4.6
福島	61.0	58.3	▲ 2.7
茨城	69.2	71.6	2.4
栃木	97.1	102.6	5.5
群馬	91.4	93.9	2.5
埼玉	69.2	69.1	▲ 0.1
千葉	51.5	51.4	▲ 0.1
東京都	125.8	125.3	▲ 0.5
神奈川県	81.2	81.9	0.7
新潟	65.6	65.8	0.2
富山	77.0	74.8	▲ 2.2
石川	94.8	91.1	▲ 3.7
福井	63.5	75.9	12.4
山梨	126.3	121.5	▲ 4.8
長野	80.6	82.9	2.3
岐阜	75.7	72.1	▲ 3.6
静岡	75.6	75.9	0.3
愛知	98.4	95.3	▲ 3.1
三重	53.1	96.5	43.4
滋賀	65.4	59.7	▲ 5.7
京都	73.8	74.1	0.3
大阪	78.6	79.7	1.1
兵庫	75.9	75.3	▲ 0.6
奈良	63.5	63.3	▲ 0.2
和歌山	43.5	63.6	20.1
鳥取	87.5	88.8	1.3
島根	59.9	83.5	23.6
岡山	76.9	88.0	11.1
広島	49.7	55.9	6.2
山口	78.2	88.5	10.3
徳島	54.9	64.3	9.4
香川	53.5	56.2	2.7
愛媛	93.7	100.8	7.1
高知	76.8	83.0	6.2
福岡	97.7	99.3	1.6
佐賀	66.5	85.9	19.4
長崎	74.9	92.6	17.7
熊本	66.8	74.1	7.3
大分	89.0	96.2	7.2
宮崎	70.3	75.3	5.0
鹿児島	71.2	72.1	0.9
沖縄	72.5	81.3	8.8
計	73.0	76.8	3.8

注)予算措置率とは、基準財政需要額に対する図書購入費(予算額)の割合である。

## 学校図書館活用教育のねらい

子どもたちが、読書をとおして言葉を学び、様々な価値観にふれることで感性を磨き、豊かな心をはぐくんでいくこと。

子どもたちが学校図書館の資料を使いながら、情報を活用することで学びを深め、思考力や判断力、表現力などを育てていくこと。

島根県では、学校図書館を子どもたちの学びを支え、心をはぐくむ場所としてとらえ、学校図書館を活用した教育を進めています。



### ♥学校司書等配置事業

小中学校の学校図書館に学校司書等を配置する市町村に対し、財政的な支援を行い、県内すべての学校図書館を「人のいる図書館」にすることを目指します。

### ♥学校図書館パワーアップ事業

全教職員の協働により、学校図書館の整備に取り組もうとする推進校(15校)を指定し、その成果を県内に広く普及することによって、多くの学校で学校図書館の整備が進むようにします。整備に使える費用は1校あたり50万円です。



パワーアップ事業により整備された図書館で調べ学習に取り組む子どもたち

### ♥司書教諭養成事業

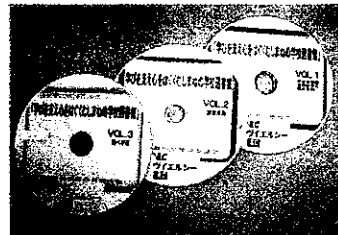
島根県では全小中学校に司書教諭を配置することを目指しています。司書教諭の養成を強化するため、県教育委員会が行う司書教諭講習に併せて、教諭が受講する放送大学を利用した資格取得講習にかかわる費用(入学金4,000円、授業料55,000円)を全額補助します。

### ♥「学びを支え 心をはぐくむしまねの学校図書館」

#### 学校図書館活用教育研修用DVDの制作・配付

学校図書館活用教育を推進するため

- 1 学校図書館活用教育の推進体制づくり
  - 2 読書活動のすすめ方
  - 3 調べ学習をすすめるためのスキル学習の実際
- についてDVDの番組に編集、各学校に配付することによって、各小中学校での学校図書館活用に関する研修の充実を図ります。



### ♥「学校図書館大改造～教職員の協働による学校図書館の整備～」の制作・配付

小中学校の中には、学校図書館を整備しようとする動きが始まっているところもあり、学校図書館が新しく生まれ変わろうとしています。学校図書館の改造をおこなった小中学校4校の整備前と、整備中の作業、整備後の様子をDVDの番組に編集し、県内の小中学校に配付しています。

### ♥学校図書館活用推進事業

モデル地域を指定し、読書フェスティバルにあわせて各地域から10校程度、読書活動や学校図書館活用教育の取組について展示を行い、県内に広く普及しています。



小中学校の図書館の展示を見る来場者



DVD「学校図書館大改造」より

【問い合わせ】 島根県教育庁義務教育課

TEL 0852-22-6607

これらの事業は子ども読書県しまねのホームページで紹介しています。

※表紙の絵は、島根県在住の絵本作家 かげやままき さんによるものです。

# 学びを支え 心をはぐくむ しまねの学校図書館

## 学校図書館活用コンクール

今島根県では「子ども読書県しまね」を掲げて子どもたちと本を結ぶ取組を始めています

県内の小中学校で展開されている学校図書館を活用した読書活動と授業の優れた実践を紹介します

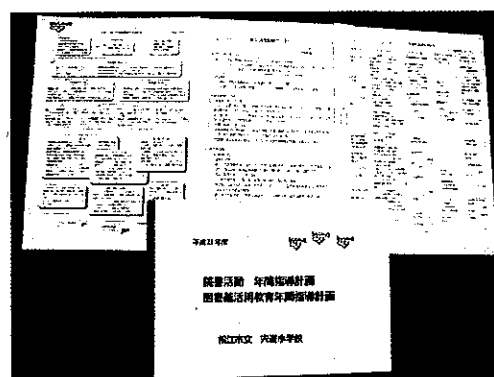


子ども読書県しまね

## 松江市立宍道小学校

### 主な取組

- 学校図書館教育全体計画・図書館経営計画・図書館運営年間計画などを作成し、計画的に図書館活用教育を展開
- 読書意欲を喚起するためのブックトークを全クラスで実施
- 学年ごとの推薦図書を教員が選書して読書を奨励

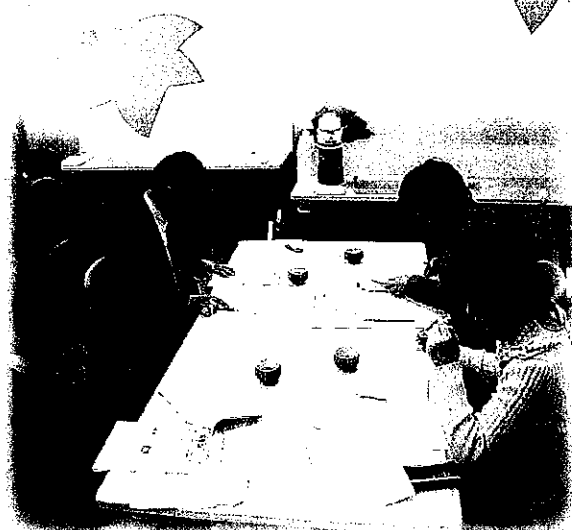


図書館経営方針、図書館教育全体計画、図書館運営計画



読書の記ろく  
おもしろい本

学年ごとにおすすめの本を紹介



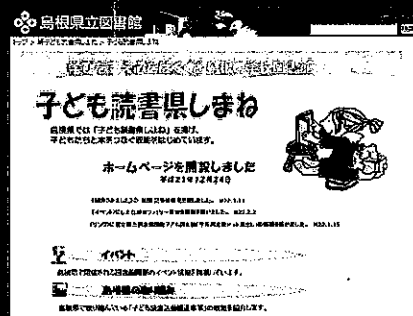
コンクール審査風景

# 学校図書館活用コンクール表彰校の取組を紹介します

## しまね学校図書館活用コンクールとは？

学校図書館を活用して他校の参考となる取組を展開している小中学校を表彰します。読書活動部門と学校図書館を活用した授業実践部門にわけて審査し、計6校を優秀校として表彰します。また副賞として図書カード10万円分を贈呈します。優秀校の取組はホームページにより広く県内に周知します。平成22年度も実施します。

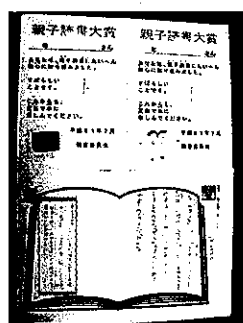
コンクール入賞校の詳細な資料は「子ども読書県しまね」ホームページをご覧ください。  
[http://www.lib-shimane.jp/sinkodomodokusyoken/kodomodo\\_kusyoken\\_shimane.html](http://www.lib-shimane.jp/sinkodomodokusyoken/kodomodo_kusyoken_shimane.html)



## 読書活動部門

### 主な取組

- 親子読書や親子で読書郵便を行うなど親と子で楽しむ読書を推進
- 「図書をめあてカード」と「読書記録」を記入することで読書意欲を喚起
- 授業で学習した本などをブックトークによって異学年で紹介



親と子で同じ本を  
読んで想いを共有

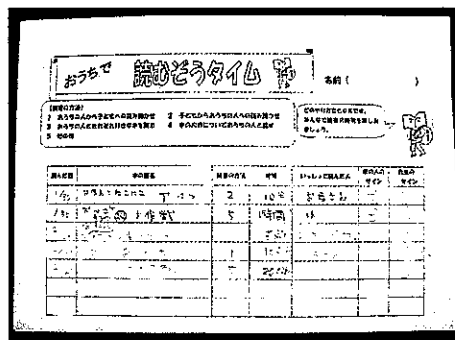


図書館豆知識クイズは初級～上級編

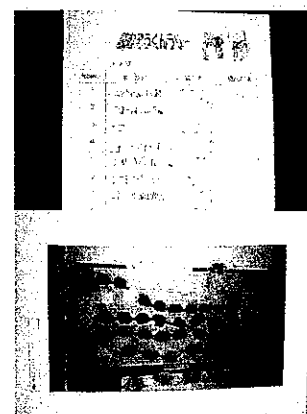
## 松江市立島根小学校

### 主な取組

- 「青原小本百選」として学年ごとの推薦図書を選定
- PTAと連携して家庭読書の日「おうちで読むぞうタイム」を設定し親子読書を推進
- 図書館にある本の中から、推薦する図書について読書郵便を書き紹介



親と子を本がむすぶ「読むぞうタイム」



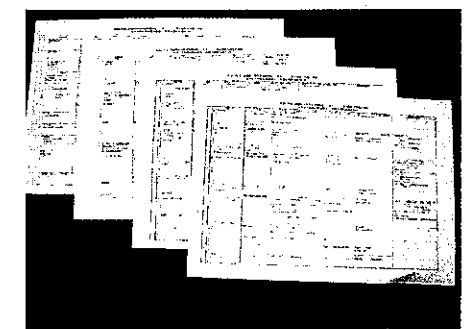
図書館キャラクターの名前をつけた読むぞうくらりー

## 津和野町立青原小学校

## 東出雲町立揖屋小学校

### 主な取組

- 情報活用能力の育成のために図書館を活用した学習を計画的、体系的に展開
- 図書館活用の授業では活動案を作成し、ねらいや教職員の役割分担を明確化
- 授業に必要な図書資料を分析しリスト化することで児童へきめ細かく資料を提供



年間計画には「学び方の指導」も位置付けた

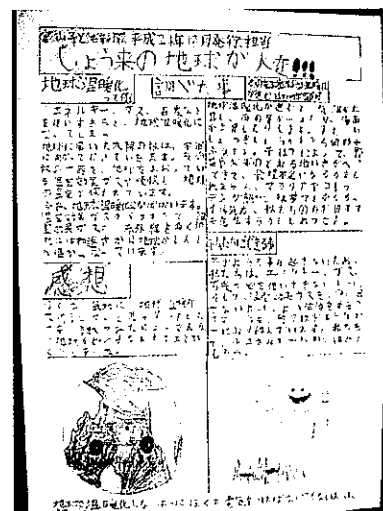
## 授業実践部門

### 主な取組

- 情報活用能力を育成するために図書館利用指導を計画的に実施
- 調べ学習に生かすためのブックリストやパスファインダー（調べ学習のためのガイド）を作成
- 調べ学習において個別の支援計画をつくり児童の学習をきめ細かく支援

A年度、B年度ごとに  
図書館の活用を位置付け

年度	活用事例	効果
A年度	...	...
B年度	...	...

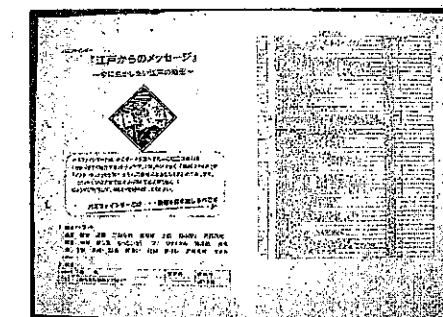


調べ学習の成果をまとめたミニ新聞

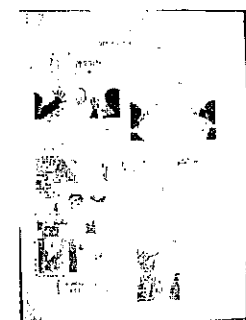
## 大田市立富山小学校

### 主な取組

- 図書館を学校教育の重要なインフラと位置付け、様々な教科で図書館を活用
- 「情報・メディアを活用した学び方の指導体系表」に基づき情報活用のためのスキル学習を系統的に実施
- 教科担任制である中学校にあって、教科をつなぐために図書館活用を司書教諭がコーディネート



授業への図書資料の支援



グループごとに  
作った展示物は  
図書館に掲示